

地域人材ネット

地域での木質バイオマス利用の事業化支援と実践

虎澤 裕大 (とらざわ ゆうだい)

株式会社 森のエネルギー研究所 取締役



○ 登録者情報

所在地

東京都羽村市

略歴

平成19年3月 名古屋大学農学部資源生物環境学科卒業
平成19年4月 住友林業株式会社入社
平成25年7月 株式会社森のエネルギー研究所入社
平成28年6月 同 取締役 兼東北営業所長就任(現任)
平成29年5月 西目屋薪エネルギー株式会社設立 代表取締役就任(兼務)

〇 地域での木質バイオマス利用の事業化支援と実践

取組の内容

- ・木質バイオマスエネルギーの専門コンサルタントとしての経験と全国のネットワークを活かして、地域での木質バイオマス利用の事業化を支援します。
- ・熱利用から発電(熱電併給)まで、川上の原料供給から川下のエネルギー利用まで、幅広い知見で地域の現状や課題に合わせた最適な仕組みづくりを後押しします。
- ・とくに小さな地域でスタートできる小規模な木質バイオマス利用を提案します。



運用しているボイラーと薪



薪製造事業の様子

実績

・自らコンサルとして支援した青森県西目屋村で事業主体として参画し、燃料(薪)の製造・供給とボイラー等施設の運営を担う会社を役場と地元企業との合同で設立しました。現在は村内で2箇所の燃料供給と設備運用を行っております。まだまだ規模は小さいですが社員1名とアルバイト4名を雇用しており、雇用と原木買取りを通じて地域還元を実現しました。

工夫した点や苦労した点

- ・ゼロからのサプライチェーン構築であったため、製造・供給体制を作るのに苦労しましたが、本格開始前に自治体主導で製造試験を行ったことが地域の人や企業の協力を得ることにつながりました。
- ・官民共同設立企業ではありますが、民間企業として自立経営するためのコストダウンと効率化、自主的な事業(販路)の拡大に取り組んでいます。

ひとことPR

地域の人と一緒に悩みながら事業を作っていく過程が「地域づくり」につながると思います。時間をかけてじっくり取り組むことが大事です。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	○ 分散型エネルギーシステム
地域交通	○ 地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	○ その他 森林資源の有効活用
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	人材研修
働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	地域ブランディング
官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	その他
その他	

関連ホームページ

株式会社 森のエネルギー研究所	http://www.mori-energy.jp/

連絡先

メールアドレス	torazawa〔アットマーク〕mori-energy.jp	その他	
---------	--------------------------------	-----	--

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。